

「育て、つなぎ、仕立てる。 地元の恵みとともに歩む未来へ」 生産者の想いを紡ぎ、料理人の技で仕立てる、 当ホテルならではの朝食ビュッフェ



仙台国際ホテル株式会社

調理部 洋食調理料理長

佐伯 聖哉 (さえき せいや)

当ホテルでは「食」を通じてお客様の大切なひとときを彩ることを何より大切にしております。また、自社農園については約3年前より取り組みを開始し、旬の食材を自らの手で育てるところから料理づくりに関わるとともに、社員一人ひとりが生産から調理まで一体となって取り組んでおります。

さらに、地元の生産者様とのつながりも大切にしており、できる限り現地へ足を運び、食材について様々なことを直接教えていただいております。そこで得た知識や想いを調理部全体で共有し、生産者の皆様の想いが詰まった料理を日々ご提供できるよう心がけております。

これからも、地元の恵みや季節の移ろいを大切にしながら、「ここでしか味わえない食体験」を追求してまいります。お客様に「また訪れたい」と感じていただける料理とおもてなしを目指し、スタッフ一同精進してまいります。

【会社紹介】

創業35年を超え、仙台の街とともに歩んできたシティホテルです。客室は234室、宴会場は大小15会場を備え、ビジネスから観光、各種

ご宴席やイベントまで、幅広いシーンに対応してまいりました。

また、直営レストランでは地元食材を活かした料理を提供し、“食”の場を大切にするホテルとしても歩みを重ねております。自社農園や地域の生産者とのつながりを通じて、素材の背景にある物語にも向き合いながら、一皿一皿に想いを込めた料理をお届けしています。

館内では、訪れる方それぞれの時間に寄り添い、滞在そのものが心地よい記憶となるよう、細やかな心配りと確かなサービスを築きあげてまいりました。変わらないおもてなしの心を大切にしながら、時代とともに進化を続け、今後も多くのお客様に選ばれ続けられるよう努めて参ります。





【日経なんでもランキング 日本経済新聞 日経プラス1「ホテルのベスト朝食」全 国8位の快挙】

地元農家の方々と厳選した旬の食材を使用し、素材本来の持ち味を最大限に活かした野菜料理が高く評価されました。生産者の想いが込められた食材を丁寧に調理し、一皿ごとにその魅力を引き出すことを大切にしています。

また、豆腐やパン、ジャムに至るまでできる限り手作りにこだわり、ここでしか味わえない温かみのある料理を提供している点も、多くの支持をいただいております。さらに、長年愛され続ける伝統のカレーをはじめ、直営レストラン「翠林」の麻婆豆腐など、ホテルならではの本格的な味わいも充実しており、それぞれの魅力を一度に楽しめる点も特徴です。加えて、宮城ならではの郷土料理も取り揃え、地域の食文化

を幅広く体験できることが、多くのお客様からの評価につながりました。

当ホテルでは、地元の恵みと伝統の味、そして手作りの温かさを大切にしながら、「食を通じた感動体験」の提供に今後も努めてまいります。



【自社農園の取り組み】

地元農家の方々との対話を重ねる中で、素材そのものへの理解をより深めたいという思いから、自ら野菜づくりに取り組むようになりました。

実際に土に触れ、土を耕し、種をまき、草むしりに至るまで一つひとつの工程に向き合いながら、天候や季節の変化とともに育てる経験を通して、食材が持つ力や個性の奥深さを日々実感しております。

さらに今年からは土づくりに取り組みを広げ、舞茸の菌床や牡蠣殻など、本来であれば廃

棄される資源を活かした循環型の土壌づくりを進めております。こうした取り組みを通じて、食材を育む環境そのものから向き合う姿勢を大切にしています。

そうして得た気づきを調理の現場へと還元し、一皿ごとに素材の表情を丁寧に引き出すことを心がけています。

お客様の記憶にそっと残るような時間をお届け



けできるよう、これからも食の可能性と真摯に向き合ってまいります。

【朝を豊かにする、 こだわりのメニューたち】

一日のはじまりを心地よく迎えていただけるよう、地元食材と手づくりにこだわった多彩なメニューをご用意しております。

新鮮な地場野菜を使用したしゃぶしゃぶをはじめ、仙台国際ホテル伝統のキャベツのマリネやキャロットラペなど、長く愛されてきた定番の味わいを揃えています。

さらに、季節野菜を使ったケーキサレや、じっくりと仕上げた特製カレー、生地から丁寧に手仕込みしたホテルメイドのパンなど、洋食の魅力も充実しております。

デザートやドリンクには、山元町産いちごを使った自家製いちごバターや、季節野菜の生ジュース、そして「地元・蔵王のプレーンヨーグルト」など、素材の個性を活かした品々をご用意しております。

どのメニューにも共通するのは、素材の持ち味を大切に、丁寧に手をかけて仕上げていること。朝のひとつきが、少し特別な時間となるよう心を込めてお届けしております。





【しめくくり】

帰省で集まるご家族と囲む、久しぶりの穏やかな朝のひとつに。出張の合間に心と体を整える、短くも豊かな休息の時間に。そして、ご自身へのささやかなご褒美として、ゆっくりと味わう特別な朝食に。それぞれの時間の流れに寄り添いながら、何気ない朝が少しだけ特別に感じられるようなひとときをご提供いたします。さまざまな場面で、心と体が満たされる朝の時間をご提案いたします。